

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング  
コード番号 6149 URL <http://www.odawara-eng.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 石塚 立身 (TEL) 0465-83-1122  
四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	1,937	△35.4	179	△52.1	237	△41.8	143	△38.8
24年12月期第2四半期	2,999	24.1	375	△13.9	408	△14.5	235	△9.2

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 218百万円(△14.4%) 24年12月期第2四半期 255百万円(△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	24.60	—
24年12月期第2四半期	40.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	9,734	7,866	80.8
24年12月期	9,226	7,706	83.5

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 7,866百万円 24年12月期 7,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	△15.5	180	△62.2	195	△62.3	100	△55.4	17.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年12月期2Q	6,392,736株	24年12月期	6,392,736株
25年12月期2Q	539,201株	24年12月期	539,133株
25年12月期2Q	5,853,561株	24年12月期2Q	5,853,683株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、経済政策や金融政策の効果により、円安や株高が進行し、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながるなど、景気の持ち直しが着実になってきました。

一方世界経済は、中国では景気拡大のテンポが緩やかになり、米国では景気は緩やかな回復傾向にあり、欧州では景気が弱い動きにあるなど、全体としては弱い回復が続きました。

このような状況下、当社グループは国内外で積極的な営業活動を展開したものの、幾つかの案件の売上が、第3四半期以降にずれこんだため、売上高は1,937百万円（前年同四半期比35.4%減）となりました。

また、利益面につきましては、売上高が減少したものの原価は概ね順調に推移し、研究開発や新社屋の諸費用等の支出はありましたが、営業利益は179百万円（前年同四半期比52.1%減）、経常利益は237百万円（前年同四半期比41.8%減）、四半期純利益は143百万円（前年同四半期比38.8%減）と、ほぼ計画どおりになりました。

なお、当社グループは、モーター用巻線設備の開発、設計・製造、販売を行う単一のセグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 1. 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.6%減少し、7,234百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が328百万円、仕掛品が287百万円増加し、現金及び預金が425百万円、有価証券（譲渡性預金）が599百万円、商品及び製品が235百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて90.9%増加し、2,500百万円となりました。これは主に、工場用地等の取得として、土地が917百万円及び建設仮勘定が260百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%増加し、9,734百万円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.4%増加し、1,524百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が101百万円、未払法人税等が73百万円、前受金が243百万円増加し、厚生年金基金脱退損失引当金が131百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.6%増加し、343百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が11百万円及び資産除去債務が17百万円増加したこと等によるものであります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて22.9%増加し、1,867百万円となりました。

##### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、7,866百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上等により利益剰余金が85百万円増加したこと等によるものであります。

## 2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,394百万円(64.5%)増加し、3,556百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同四半期に比べ170百万円(74.5%)減少し、58百万円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益236百万円、前受金の増加額240百万円、仕入債務の増加額99百万円及び法人税等の還付額99百万円等であります。また、支出の主な内訳は、厚生年金基金脱退損失引当金の減少額131百万円及び売上債権の増加額464百万円等であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は前年同四半期に比べ809百万円(146.7%)増加し、1,361百万円となりました。収入の主な内訳は、定期預金の払出による収入(純額)720百万円及び有価証券(譲渡性預金)の取得・償還による純収入1,700百万円等であります。また、支出の主な内訳は、工場用地等有形固定資産の取得による支出1,042百万円等であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同四半期に比べ58百万円(50.1%)減少し、57百万円となりました。主な内訳は、配当金の支払額57百万円等であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、平成25年2月12日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,359,185	2,934,035
受取手形及び売掛金	338,824	667,385
電子記録債権	155,269	297,141
有価証券	2,412,743	1,812,777
商品及び製品	861,500	626,207
仕掛品	324,588	612,065
原材料及び貯蔵品	44,209	44,122
前払金	105,000	—
未収還付法人税等	98,582	—
繰延税金資産	171,689	150,230
その他	45,478	91,216
貸倒引当金	△400	△913
流動資産合計	7,916,672	7,234,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	864,314	897,619
減価償却累計額	△672,932	△705,268
建物及び構築物(純額)	191,381	192,351
機械装置及び運搬具	590,725	599,133
減価償却累計額	△456,750	△487,293
機械装置及び運搬具(純額)	133,975	111,839
工具、器具及び備品	316,521	329,966
減価償却累計額	△279,445	△301,178
工具、器具及び備品(純額)	37,075	28,787
土地	645,315	1,562,366
建設仮勘定	—	260,559
有形固定資産合計	1,007,748	2,155,904
無形固定資産		
ソフトウェア	50,135	45,529
電話加入権	2,179	2,179
その他	231	223
無形固定資産合計	52,546	47,932
投資その他の資産		
投資有価証券	113,835	149,046
繰延税金資産	83,435	70,115
その他	52,168	77,432
投資その他の資産合計	249,438	296,594
固定資産合計	1,309,733	2,500,430
資産合計	9,226,405	9,734,698

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	333,105	434,648
未払金	81,035	88,511
未払法人税等	87	73,201
前受金	457,109	701,062
賞与引当金	30,003	44,855
アフターサービス引当金	47,946	38,662
受注損失引当金	27,032	—
厚生年金基金脱退損失引当金	131,595	—
その他	98,778	143,859
流動負債合計	1,206,694	1,524,802
固定負債		
繰延税金負債	194	56
退職給付引当金	16,374	16,710
役員退職慰労引当金	296,480	308,425
資産除去債務	—	17,823
固定負債合計	313,048	343,014
負債合計	1,519,742	1,867,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,580,813	1,580,813
利益剰余金	5,503,104	5,588,537
自己株式	△421,141	△421,189
株主資本合計	7,913,593	7,998,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,563	57,017
繰延ヘッジ損益	—	111
為替換算調整勘定	△240,493	△189,225
その他の包括利益累計額合計	△206,930	△132,096
純資産合計	7,706,662	7,866,881
負債純資産合計	9,226,405	9,734,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,999,519	1,937,656
売上原価	2,172,650	1,330,519
売上総利益	826,869	607,137
販売費及び一般管理費	451,775	427,440
営業利益	375,093	179,696
営業外収益		
受取利息	4,253	2,491
受取配当金	25,673	48,230
その他	3,991	6,979
営業外収益合計	33,918	57,700
営業外費用		
為替差損	995	—
営業外費用合計	995	—
経常利益	408,016	237,397
特別損失		
固定資産除却損	203	460
減損損失	3,543	—
特別損失合計	3,747	460
税金等調整前四半期純利益	404,269	236,936
法人税、住民税及び事業税	107,520	70,133
法人税等調整額	61,348	22,833
法人税等合計	168,868	92,967
少数株主損益調整前四半期純利益	235,400	143,968
四半期純利益	235,400	143,968



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	235,400	143,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,730	23,454
繰延ヘッジ損益	△303	111
為替換算調整勘定	16,819	51,268
その他の包括利益合計	20,245	74,834
四半期包括利益	255,645	218,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,645	218,802

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	404,269	236,936
減価償却費	50,378	49,223
固定資産除却損	203	460
減損損失	3,543	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,713	335
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,940	11,945
前払年金費用の増減額(△は増加)	—	△16,479
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,266	14,851
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	6,338	△9,876
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△193	512
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△27,032
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額(△は減少)	—	△131,595
受取利息及び受取配当金	△29,926	△50,721
売上債権の増減額(△は増加)	△232,433	△464,141
たな卸資産の増減額(△は増加)	309,108	△47,677
仕入債務の増減額(△は減少)	915	99,129
未払金の増減額(△は減少)	25,890	1,792
前受金の増減額(△は減少)	△29,297	240,492
その他	△5,359	44,281
小計	507,930	△47,563
利息及び配当金の受取額	5,629	6,141
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△284,352	99,799
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,206	58,376
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△200,000	720,000
有価証券の取得による支出	△1,300,000	△400,000
有価証券の償還による収入	2,100,000	2,100,000
有形固定資産の取得による支出	△37,357	△1,042,399
無形固定資産の取得による支出	△14,776	△6,427
長期貸付けによる支出	△310	△13,300
長期貸付金の回収による収入	4,478	3,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	552,035	1,361,762
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△30	△47
配当金の支払額	△116,066	△57,853
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,097	△57,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,382	32,645
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	673,526	1,394,883
現金及び現金同等物の期首残高	577,924	2,161,929
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,251,450	3,556,812

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、モーター用巻線設備の開発、設計・製造、販売を行う単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。